

第1回佐久市文化振興推進企画委員会 次第

期日：令和5年3月15日（水）

時間：午後1時30～午後3時

場所：佐久市役所南棟3階 大会議室

1 開会

2 教育長あいさつ

3 委員・職員自己紹介

4 委員長・副委員長選出

（1）委員長・副委員長選出

（2）委員長・副委員長あいさつ

5 会議事項

（1）佐久市文化振興基金運用益の活用について【資料1～2】

（2）令和4年度事業報告について 【資料3】

（3）その他 【資料4】

次回の日程について

日時：令和5年5月《予定》

6 閉会の言葉

文化振興推進企画委員会 委員名簿（6期）（五十音順）

【任期：令和5（2023）年2月21日～令和7（2025）年2月20日】

No.	氏名	住所	所属団体等	ジャンル	委員就任
1	イケダ ミル 池田 実	佐久市取出町	池田楽器代表	音楽	H29.2～ (3期)
2	カワカミ ユキオ 川上 幸男	佐久市瀬戸	市民公募		R5.2～
3	ナカヤマ アヤ 中山 彩	御代田町大字草越	エル・ティエンポ主宰	舞踊	H27.2～ (2期)
4	ハラ いづみ 原 いづみ	佐久市岩村田	佐久演奏家協会会長	音楽	H25.2～ (1期)
5	ヒロスエ ケイコ 廣末 恵子	佐久市中込	KDC代表 こころのミュージカル製作 委員会委員長	総合芸術	H25.2～ (1期)
6	ホリゴメ シゲフミ 堀籠 茂文	佐久市跡部	開かずの扉代表	音楽	R3.2～ (5期)
7	ミツイシ トシマサ 三石 敏政	佐久市入澤	佐久第九合唱団 事務局長	音楽	R5.2～
8	ヤマウラ タカシ 山浦 孝	佐久市望月	市民公募		R5.2～
9	ワコウ チエ子 和光 智恵子	佐久市蓬田	シンデレラ バレエスタジオ主宰	舞踊	H27.2～ (2期)

10	ヨダ タツミ 依田 翼	東京都港区南青山2-22-18	(株)ティーワイリミテッド 代表取締役会長		H25.2～ (1期)
----	----------------	-----------------	--------------------------	--	----------------

佐久市文化振興推進企画委員会設置要綱

(設置)

第1条 本市の文化振興の推進を図るため、佐久市文化振興推進企画委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次の事項について調査及び検討し、その成果を佐久市教育委員会（以下「教育委員会」という。）に報告するものとする。

- (1) 文化振興計画の推進に関すること。
- (2) 文化振興基金の活用に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 前号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とし再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により選出する。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

- 2 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(顧問)

第7条 委員会に、専門的指導助言を行うため、顧問を置くことができる。

- 2 前項に規定する顧問は、教育委員会が委嘱する。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、社会教育部文化振興課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、告示の日から施行する。

附 則（令和4年1月20日教委告示第6号）

この要綱は、告示の日から施行する。

佐久市文化振興基金の運用益の活用について（経過と使途）

- 昭和 61 年 9 月
「佐久市文化会館早期建設推進に関する陳情」が市へ提出される。
同日、「佐久市文化会館早期建設促進に関する請願書」が議会で採択される。
- 昭和 62 年 3 月
「佐久市総合文化会館建設基金」条例が制定される。
総合文化会館建設特別委員会が設置される。
- 平成 22 年 1 1 月 1 4 日
「佐久市総合文化会館の建設の賛否を問う住民投票」を実施、建設への反対が 71%となり、建設計画の中止が決定される。

※ 平成 23 年度末までに 1,980,182,000 円が最終的に積み立てられる。

内訳	一般財源	1,910,303,820 円	
	基金利子	256,680,334 円	
	寄附金	8,197,846 円	(22 件)
	小計	2,175,182,000 円	
	処分額	195,000,000 円	(平成 20 年度 基本設計委託料など)
	基金残高	1,980,182,000 円	(平成 23 年度末)

- 平成 24 年 2 月
第 1 回佐久市議会定例会へ基金条例の改正案を提案（議案第 15 号）
- 平成 24 年 6 月
第 2 回佐久市議会定例会で議案第 15 号が付帯決議を付して可決される

議案第 15 号のうち佐久市総合文化会館建設基金に関する抜粋

提案理由

- ①総合文化会館建設の中止と総合文化会館建設のための基金が残る齟齬を解消するため。
- ②長期的に安定した財源により文化振興施策を実施するため。
- ③総合文化会館の建設により文化振興を図りたいと願った人たちの、文化振興への願いに応えるため。

改定内容

《改正前》

名 称	目 的	使 途	会計
佐久市総合文化会館建設基金	総合文化会館の建設を図る。	総合文化会館を建設する経費の財源に充てる。	一般会計

《改正後》

名 称	目 的	使 途	会計
佐久市文化振興基金	市の文化振興施策の推進を図る。	市の文化振興施策の推進に要する経費の財源に充てる。	一般会計

- 平成 24 年 6 月
佐久市文化振興基金を設立。原資約 19 億 8 千万円を運用し、その運用益を文化振興施策に活用することとする。
- 平成 25 年 2 月
第 1 回佐久市文化振興推進企画委員会の設置（第 1 期）
委員会の中で文化振興基金運用益の活用方針を策定。
運用益は、鑑賞型・支援型・体験・参加型、の各事業に配分することとした。

佐久市文化振興基金運用益を活用している主な事業

《鑑賞型事業》

- ★ 文化振興推進企画委員会からの提案事業 「ドラム・タオ」、「レ・フレール」など
- 小学6年生向け芸術鑑賞会
- 劇団四季ファミリーミュージカル
- 〈キッズ・サーキット〉in 佐久 (キッズ・サーキット in 佐久実行委員会主催)
- 「ウィーン・サロン・コンサート」など (市文化事業団主催)

《支援型事業》

- ★ 佐久市芸術文化活動事業補助金 (補助上限30万円と補助上限10万円)
- アーティストバンク (市ゆかりのアーティストへの支援)

《体験型・参加型事業》

担当:佐久市文化事業団

- 「リトミック体験教室」、「ディスコダンス体験教室」、「即興演劇講座」など (PAS)
- 「トワイライト・コンサート」、「沖縄民謡ワークショップ」など (アウトリーチ)

★印は文化振興推進企画委員会にて検討いただく事項

ジャンル			2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)
音楽	国内	ポピュラー			●コンサート&ドラマ 入場者数 204人 ●オーケストラで聴く ジブリ音楽 入場者数 764人		●ともしび音楽企画 入場者数 227人		●レ・フレール コンサート (市) 10.19 ⇒ 会場被災のため中止		●レ・フレール コンサート (市) 【2021.10.3】 ⇒ 新型コロナのため中止	
		クラシック				●読響コンサート(市) 入場者数 723人		●OMF(オザワセイジ) スクリーンコンサート(市) 入場者数 150人	●スタインウェイ ピアノ記念コンサート(市) 6.20開催 431人			
		ポップス	●南こうせつ with ウー・ファン 入場者数 760人									
	海外	ポピュラー					●ザ・グレン・ミラー オーケストラ 入場者数 742人					
		クラシック		●ウィーン・クライスラー ・アンサンブル 入場者数 427人	●イ・ムジチ合奏団(市) 入場者数 746人			●ウィーン・サロン・ オーケストラ(市) 入場者数 507人 ●エストニア国立男声合唱団 入場者数 568人				●ウィーン・サロン・ オーケストラ 【2023.1.8】 240人
				●劇団四季 ファミリーミュージカル 入場者数 769人	●劇団四季 ファミリーミュージカル 入場者数 749人 ●劇団四季 小・中学生芸術鑑賞会 入場者数 2,041人	●劇団四季 ファミリーミュージカル(市) 入場者数 754人 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会(市) 入場者数 920人 ●風間杜夫ひとり芝居 入場者数 381人	●劇団四季 ファミリーミュージカル(市) 入場者数 737人 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会(市) 入場者数 892人	●劇団四季 ファミリーミュージカル(市) 入場者数 755人 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会(市) 入場者数 975人	●劇団四季 ファミリーミュージカル(市) 2020.3.21開催予定 ⇒ 会場被災のため中止 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会(市) 11.11開催予定 ⇒ 会場被災のため中止	●劇団四季 ファミリーミュージカル(市) 2021.3 ⇒ 新型コロナのため中止 ●劇団四季 小学6年芸術鑑賞会(市) 2020.11 ⇒ 新型コロナのため中止	●劇団四季 ファミリーミュージカル(市) ⇒ 新型コロナのため中止 ●音楽座 ⇒ 新型コロナのため中止 ●芸術鑑賞会 わらび座(市) 中学1年・2年・小学6年 【2021.10.9~10】 406人 ※参考 劇団四季オンライン鑑賞会(市) 小学6年生対象	●劇団四季 ファミリーミュージカル(市) 【2023.3.17】 ●芸術鑑賞会 わらび座(市) 小学6年 【2022.10.29】 127人 ※参考 劇団四季オンライン鑑賞会(市) 小学6年生対象
伝統芸能				●柳家さん喬&喬太郎 落語親子会(市) 入場者数 541人	●NHK公開番組 「民謡魂 ふるさとの唄」 入場者数 523人	●年忘れ落語会 春風亭小朝独演会(市) 入場者数 427人	●柳家小三治・三三 落語親子会(市) 入場者数 737人		●松竹大歌舞伎 9.19開催 760人		●古典芸能「絆」 【2021.10.23~24】 410人	●DRUM TAO(タオ)(市) 【2023.3.2】 754人
ダンス・バレエ							●牧阿佐美バレエ団公演 入場者数 810人(市) (ワークショップ含む)			●バレエガラコンサート(市) 【2022.1.16】 ⇒ 新型コロナのため中止 ・ワークショップのみ開催 【2022.9.20】 67人		
その他			●NHK公開番組「オンパト+」 入場者数 858人 ●米村でんじろう サイエンスショー 入場者数 766人					●中学生映画鑑賞会(市) 入場者数 1,986人	●中学生映画鑑賞会(市) ⇒ 学校の都合により中止	●中学生映画鑑賞会(市) ⇒ 学校の都合により中止	●NHK公開番組「NHKのど自慢」 【2022.2.20】 ⇒ 新型コロナのため中止	
鑑賞型企画事業			●信州バリ祭2013 入場者数 614人 ●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 522人	●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 800人	●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 800人	●キッズ・サーキット 入場者数 4,879人(延) ●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 800人	●キッズ・サーキット 入場者数 5,612人(延) ●大きな輪となれ ジョイントコンサート 入場者数 761人	●キッズ・サーキット 入場者数 5,310人(延)	●キッズ・サーキット 8.2~4開催 4,950人	●キッズ・サーキット 2020.7.31~8.2 ⇒ 新型コロナのため中止	●キッズ・サーキット 【2021.8.6~8】 ⇒ 新型コロナのため中止	●キッズ・サーキット 【2022.8.5~7】 3,466人 ●子ども創作舞台 IPO 【2022.8.5】 341人
体験参加型			●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招待) 入場者数 591人	●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招待) 入場者数 726人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 534人	●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招待) 入場者数 669人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 651人	●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招待) 入場者数 901人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 618人	●アウトリーチ (心が豊かになる音楽への招待) 入場者数 2,313人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 763人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招待) 入場者数 2,297人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 923人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招待) 入場者数 2,336人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 638人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招待) 入場者数 1,340人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 276人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招待) 入場者数 963人 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 入場者数 346人	●アウトリーチ (心が豊かになるアーツへの招待) 【随時開催】 ●PAS(ワークショップ・講演会等) 【随時開催】
支援型				芸術文化活動事業補助金 12件	芸術文化活動事業補助金 12件	芸術文化活動事業補助金 8件	芸術文化活動事業補助金 12件	芸術文化活動事業補助金 17件	芸術文化活動事業補助金 プランA: 14件(1件事業中止) プランB: 1件(不採択)	●芸術文化活動事業補助金 プランA: 0件 プランB: 2件(1件不採択) ●文化ホール使用料助成 31件採択(1件中止)	●芸術文化活動事業補助金 プランA: 5件(2件は中止) プランB: 0件	●芸術文化活動事業補助金 プランA: 13件 プランB: 0件

文化振興基金活用事業（令和5年度計画）

公演名	「キッズ・サーキット」2023	「レ・フレール」 ピアノコンサート	劇団四季 「ファミリーミュージカル」	劇団四季「こころの劇場」 小学6年生芸術鑑賞会
開催時期	8月4日（金）～6日（日）	10月21日（土）	令和6年3月下旬	11月初旬
ジャンル	人形劇、サーカス、影絵、演劇等	音楽	ミュージカル	ミュージカル
公演料	21,940千円	3,500千円	4,700千円	540千円（会場設営費）
チケット料金 （予定）	・ 一般2,000円 ・ 市内の子ども1,500円 ・ オールマイティー1,000円	・ 佐久市民3,000円 ・ 市外18歳未満 ・ 一般5,000円	・ 高校生以下4,000円 ・ 一般5,000円	無料 （市内小学6年生限定）
開催効果	幼児から高齢の方まで幅広く鑑賞いただける。3日間で五千人を超える方が来場され、夏の風物詩としても定着しつつある。 市内に点在するホールや公民館等を使うため、全体的な賑わいを創出することができる。 予約システムの改修費として前年比100万円を増額。	・ これまでに無い新しいジャンルの公演であるため、新たな集客（特に10代～20代）が期待できる。 （これまで企画した公演は、台風によるホールの被災と新型コロナにより、既に3年間中止が続いている。）	幼児から高齢の方まで安心して鑑賞いただける内容。 チケットは毎年人気で即完売となる。	劇団四季による地域貢献事業の一環。 台風による会場の被災と新型コロナにより一時中止としていたが令和5年度から再開となる。（5年ぶり） 芸術鑑賞を通じて、児童には「感性と創造性」を育み、心の成長につなげるきっかけづくりとする。
写真 イメージ				